

Fonds Masatoshi Sagara
La chanson française

相良匡俊氏寄贈
シャンソン関連資料

2016年10月3日(月)公開
貸出・閲覧スタート

寄贈資料の概要

2013年に逝去された元法政大学教授相良匡俊（さがらまさとし）氏の所蔵資料が、ご遺族より寄贈されました。相良氏はフランス近代史がご専門でしたがシャンソンへの造詣が深く、長年に亘り、19世紀から20世紀にかけてのシャンソンに関する資料を集めていらっしゃいました。寄贈資料によってこの時期に特徴的に現れた楽譜印刷の変遷を辿ることができます。

寄贈資料は、楽譜 289点、和書 51点、洋書 975点、録音資料 116点、合計 1431点 (2016年9月末現在)です。

一部の資料は劣化が激しいため、デジタル化した資料を提供します。

すべて当館 OPAC (<https://opac.tokyo-ondai-lib.jp>) から検索が可能です (但し、一部非公開)。

利用案内

相良匡俊氏寄贈「シャンソン関連資料」は、東京音楽大学付属図書館利用規程に則って運用しています。

原則として資料は、館内利用です。利用方法等詳しくは図書館にお問い合わせください。

学外・一般の方の利用は事前に申し込みが必要です。

詳しくは東京音楽大学付属図書館のサイトをご覧ください。

Tokyo college of music library
東京音楽大学付属図書館